

第 2 回 秩父広域市町村圏組合水道事業経営審議会 会議録

会議名	第 2 回秩父広域市町村圏組合水道事業経営審議会	
日時	平成 3 1 年 3 月 1 5 日（金） 1 5 : 0 0 ~ 1 6 : 4 8	
場所	秩父市役所 4 階 第 1 委員会室	
次第	第 2 回秩父広域市町村圏組合水道事業経営審議会 1 開会 2 会長あいさつ 3 議事 (1) 秩父地域の水道事業について (2) 施設整備（更新）計画の概要について (3) その他 4 閉会	
資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次第 ・ (資料 1) 秩父地域の水道事業 ・ (資料 2) ③秩父地域の浄水場一覧 ・ (別紙) 統合後の経営比較分析表 ・ 平成 28 年度秩父広域水道局管内 管種別・管路延長 ・ 1. 広域化後の施設整備計画 	
出席者	審議会	※別紙名簿のとおり
	事務局 (組合)	加藤猛（水道局長）、富田豊彦（次長兼経営企画課管理幹）、 北堀史子（経営企画課長）、八木修（経営企画課主幹）、 久古武（経営企画課主査）、栗島俊（経営企画課主任）
会長	（事務局により、次第のとおり行われる。） （会長から挨拶が行われる。） こんにちは。本日は秩父地域の水道事業の経営状況について事務局の説明をお伺いすることが中心になろうかと思えます。料金のあり方を考えるよりも、まず現況についての理解というものが重要かと思えます、また、水道事業特有の言葉などもありますので是非基本的なところから皆さんに質疑いただいたり、あるいは討論いただいて共通の理解というものを深めて参りたいと思えます。どうぞよろしくお願ひします。	

事務局	<p>(事務局より配布資料の確認が行われる。)</p> <p>それでは資料の確認が終わりましたので、これより会長に議長として進行をお願いしたいと思います。よろしく申し上げます。</p> <p>(会長により議事が進行する。)</p>
会長	<p>議事に入る前に、今回の審議会会議録署名人の確認をさせていただきたいと思います。会議録署名人ですけれども、町田啓介委員と、澤井莊司委員をお願いしたいと存じます。よろしく願いいたします。それでは、「(1) 秩父地域の水道事業について」を事務局から説明をお願いいたします。</p> <p>(秩父地域の水道事業についての説明)</p>
会長	<p>事務局からただいま説明がございました。少々長い時間でしたし、また細かな説明でございましたが、ごく基本的なことから全く構いませんので、何か質問とかあるいはご意見ありましたらお願いしたいと思いますがいかがでしょうか。</p>
委員	<p>よろしいですか。</p>
会長	<p>はい、よろしく申し上げます。</p>
委員	<p>すみません。確認も含めてですね、ちょっと3点ほど伺いたいのですが、資料の7ページの小鹿野町なんですけれども、24、25と累積欠損金が出ていて、26から出ていないんですけれども、これはご説明にあった会計制度の変更で利益剰余金の方が増えて見かけ上の累積欠損金がなくなったということで、財務体質は変わっていないという理解でよろしいでしょうか。</p>
事務局	<p>その通りでございます。</p>
委員	<p>2点目なんですけど、これはご説明にあった横瀬町の管路については経年化率が低くて更新率が低いのですが、11ページの企業債残高対給水収益比率、かなり企業債残高に給水収益を持っていかれているというようなデータが出ていますが、もし分かれば、これ更新で企業債を発行したということだろうと思うんですが、何年頃に更新をやってきたのかということが分かれば教えていただ</p>

	ければと思います。
事務局	この平成 23 年度からのこの表になっていまして、23 年度以降は管路の更新率が低いんですけども、23 年度以前に集中的に管路の更新を行っています。
委員	その前にやって企業債を発行したということによろしいですね。
事務局	その通りです。その段階で管路の更新がほとんど終わっているということです。
委員	新設ではなくてほとんどが更新だということで理解してよろしいですか。
事務局	管路についてはほとんど更新です。
委員	それから 3 点目なんですけど、ちょっとこれは数字が分からないところがあるんですけど、9 ページの小鹿野町の 24、25、26 の流動比率の動きで、ご説明では会計制度の変更で借入資本金が流動負債になったので下がったというようなご説明だったように覚えているんですけど、11 ページの資料によるとそれほど小鹿野町が企業債が多いという風には見えないので、むしろ 24、25 の流動比率が上がった理由というのをもし教えていただければ、そっちが原因じゃないかなという風に思えるんですけど。
事務局	おそらく未払金が、一時的に多くなってきているんじゃないですか。その年だけ。そうすると、流動負債がその年だけ増えます。未払金が…
委員	負債が増えると逆に流動比率は下がってきますよね。逆なんですよ、現金が増えないと。累積欠損金が出ているので、ちょっと動きが理解できなかったもので。
事務局	ちょっと今手元に資料がないのそこら辺調べます。はい。
委員	以上です。
事務局	もう一回見てみます。はい。

会長	はい、ありがとうございます。今の点は調べていただいて。
事務局	はい、調べます。
会長	後ほどということをお願いしたいと思います。その他に何かございませんでしょうか。
委員	はい。皆野・長瀬と横瀬町の管路の更新の状況が非常に率的にも増えてきているんですが、これについて、この資料の出るちょっと以前に下水道工事をかなり重点的に設備投資をされていると、私なりにそう思っているんですが、それとの関連で管路が更新されたというような関連性はあるのでしょうか。
事務局	はい、皆野・長瀬町につきましては、下水道を引くときに一緒に管路更新をしていったと聞いております。なので管路更新比率が高いと聞いております。
会長	はい、ありがとうございます。その他いかがでしょうか。 先程こちらの大きい方で、現状についての説明もございましたけれども、こちらについても何かありましたらお願いしたいと思いますがいかがでしょうか。
委員	ちょっとお伺いしたいんですけども、この大きな方の資料で経常収支比率が119%になっていて、料金回収の現状では100%になっているということで、経営状況としてはさして悪くない状態になっておりますが、これは一般会計繰入があつてというご説明でしたが、①の方は一般会計繰入が入っているということで、まずこれはどれぐらい入っていて、こう押し上げられているのかという点と、そうはいつでも料金回収率の方ではそれも関係なく、当面料金収入で回収できているという状況と理解してよろしいのかという、その2点をお伺いしたいのですけどいかがでしょうか。
事務局	その通りでございまして、料金回収率につきましては数値的には回収ができている状態ということでよろしいと思います。 経常収支比率に関しましては、一般会計からの繰入金が基準内と基準外というものがございまして、国の方で普通会計の方で負担すべきものとして定められているもの以外の繰入金を入れたのちの金額になっております。

<p>会長</p>	<p>金額の方は、少々お待ちください…失礼いたしました。平成 29 年度に関しましては基準外繰出金として 3 億 5 千万円が繰り入れられたのちの率となっております。</p> <p>はい、ありがとうございます。何か他ございませんでしょうか。そうしましたら、もう一つ資料がございますのでそちらについてのご説明を受けた後、もし何かございましたらそのあとでも構いませんので、次に進めさせていただきたいと思えます。「(2) 施設整備 (更新) 計画の概要について」を事務局から説明をお願いいたします。</p> <p>(施設整備 (更新) 計画の概要について説明)</p>
<p>会長</p>	<p>こちらの資料につきまして何か委員の皆様からご質問等ございませんでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>すみません。そしたらまた私から質問させていただきたいと思えますけれども、これ 10 年間の計画ということで大体 10 年間でこの 13 区の整備が進むと図 1-1 のような新しい水道のシステムに完全に切り替わると言いますか、完成するという風に考えてよろしいんですか。それとも、タイムスパン少し異なるものなんでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>一応 10 年間の間に廃止できる浄水場もあるんですけども、その先の廃止になるというものもございまして、おおむね 5 年から 10 年の間に、そこまで送る配水管が整備されたら廃止するという流れになります。なので廃止して実際の費用が削減できるのは 5 年後以降になるかと思えますので、今回皆さんにご審議いただく料金体系にはあまり影響がない部分にもなるかと思えますが、今後こういうような計画で配水ルートが再編されるということだけにご承知いただければと思っています。</p>
<p>委員</p>	<p>この配水ルートが変更になるのはこの 10 年以内に完全に完成するのかということなんです。</p>
<p>事務局</p>	<p>全てが完成はいたしません。やはり 10 年後以降に廃止になる浄水場もありますので、実際 2 ページ目なんですけども、番号の⑫、⑬あたりの計画は 38 年以降になることが謳われています。</p>

委員	⑫と⑬を除いては、その他おおむねは10年以内に工事されるものだという計画…
事務局	その通りです。
事務局	前提にあるのが、Aルートという140号からのルートとミュージックパークの方のルートが全てその管が出来て、それが出来るとともに、橋立浄水場の施設整備が全て終わって、配水計画の再編をかけた段階での余力、別所浄水場にある余力が、配水システムを全部整理し直せばという前提がつくんですが、それが全部できないと全て10年間にできるとはまだ言えない状態です。
委員	はい、わかりました。計画としては10年間で、色々諸条件があるということですね。
事務局	そうですね。はい。
委員	ちょっと1点だけいいですか。
会長	はい、どうぞ。
委員	管路の関係なんですけど、管路の整備を進めるにあたって既存の管の有効活用というのもあるでしょうけども、更新した場合、延長を極力短くしてできるかどうか。それからこれを見ると国道をメインに布設を考えているのでしょうか。まあ、県道あたりもあると思うんですけども、管を整備するにあたって国道からの引き込みを優先的にやるのか、こういう計画があるのかどうか。その辺まだちょっと細かい部分がかきりしていないこともあるでしょうけども、経済的に要は工事費がかなり嵩むということも考えられると思いますので、そうなってきますとやはり料金に影響してくる可能性もあるかと思えますけども、その辺どんな計画になっているのか分からないんですけども、もし概略が分かりましたら、管路延長を縮小する、なるべく管路を延ばさないでできるのかどうか、そういう考えがあるのかどうか。
事務局	今、橋立から基幹管路として先ほど言ったAルート、それから秩父県土整備事務所から下に降りて行って中央通りを通って東京電力まで行くBルート、この2つの基幹管路を優先的に整備して、その他の老朽管についても整備をしているんですが、Aルートの

<p>委員</p>	<p>国道につきましては現在の国道に新しく大野原まで送る管を優先的に整備して、それから分岐して横瀬の姿見山浄水場、それから高篠地区、皆野・長瀬地区へ送る予定で、国道はある程度一直線ですので、別のルートというのは考えてございません。</p>
<p>事務局</p>	<p>ということは国道を利用した方がある程度、工事費とかそういうのが、ある程度縮減できるという考え方があるということですか。</p>
<p>会長</p>	<p>国道ですので市内を通りますと昼間の工事というのは県の方の許可が下りませんので、結局夜間工事ということで人件費等も1.5倍くらい人件費がかかってしまいますので、その辺が普通の工事と比べると、国道については割高になると思っております。</p>
<p>委員</p>	<p>よろしいでしょうか。はい、その他いかがでしょうか。</p>
<p>会長</p>	<p>はい。</p>
<p>委員</p>	<p>はい。どうぞ。</p>
<p>委員</p>	<p>現在の一つ確認なんですけども、広域化事業で施設を整備しているものについてのいわゆる減価償却の開始は、施設が完成して供用してからの減価償却の開始でよろしいでしょうか。</p>
<p>会長</p>	<p>事務局いかがでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>ものによって色々なんですけれども、例えば橋立浄水場ですと、今管理棟と機械設備を一本の工事としてやっております。そうするとその設計業務委託が始まって最終的にできた年数が3年かかっているんですね。そうしますとこの3年間が終わった時点で、そこで初めて資産に計上し、その翌年から減価償却をかけるという形になります。なので供用、出来上がったところからかけていくと。</p>
<p>委員</p>	<p>逆にミュージックパークを經由していく施設については実際に使用していないので完成して通水した時点での減価償却ということになるのでよろしいですか。これ料金に関わってくる大事なことなので。</p>

事務局	<p>いっぺんにドンとかかって減価償却分が急に値上がりするか。それとも出来上がったところから減価償却をしていくかによって…</p>
委員	<p>関係ないでしょ。年度ごとだからドンと上がることは無いんですよ。開始時期が遅れるだけで。</p>
事務局	<p>いやいや、例えばミューズパークのルート今ずっとやっていますよね。何工区も。この工区が全部出来上がってから減価償却をかけるのと、出来上がった部分部分で減価償却をかけ始めるのでは、毎年毎年にかかってくる、作った最初のね、作っている最中にかかっている部分は少し違うのかなと思うんですね。負担のね。なのでその辺はまだ何とも言えないんですけども。</p>
委員	<p>あの、料金に係ることなので明確に。</p>
事務局	<p>通常は供用開始部分からやるのが本来だと思います。</p>
委員	<p>そうだと思いますね、はい。もう一点なんですけれども、先ほどのA3の資料の⑦の施設利用率というところ、統合後のものを見ているんですが、約54から56くらいの間で推移していると思うんですね、利用率が。ということはさらに秩父地域の現在の人口予測が全体でいうと50%くらいなんですか、現在の統合した時点で50%。つまり、そういった数値、いわゆる需要減に対してこの計画はできているんでしょうか。例えば浄水場の更新計画とそれに対する管路の太さ、こういったものもすべてリンクされているものなんですか。それとも関係なく今のものを更新するという事を出ているんでしょうか。</p>
会長	<p>事務局いかがでしょうか。</p>
事務局	<p>水需要計画というものを立てて、この計画はできていますのである程度、人口減に対しての計画はできております。ただ、細かい点について全てできているかというその辺については時点修正をかけて、今年度からもう一度見直しをする予定ではあります。</p>
委員	<p>単純にいうと、今現在の施設の60%で間に合うということになると40%ほどは過剰な投資になるように考えられますので、その辺が入っているか入っていないか、これからの見直しで入れるのか。</p>

事務局	<p>重要なことだと思うのではっきりさせておいて頂ければと思います。</p> <p>おっしゃる通りなんですが、例えば山間地にある本当に人口が少ないような施設、例えば人数が10人20人しかいなくなってしまうと、ただ作ったときは100人の規模で作っているという施設について、それを少なくなったからと言って10人規模で作り変えられるかという、それはなかなか難しい点があるかと思います。なのでその辺を含めまして、また色々検討しながら進めていきたいと思っておりますので、ケースバイケースということだと思っておりますが。</p>
委員	<p>あまり施設の整備に入ってしまうと、またこれ別に現在、委託に出しているようなので、その辺で。ありがとうございます。</p>
会長	<p>はい、ありがとうございます。その他にいかがでしょうか。</p>
委員	<p>すいません。</p>
会長	<p>はい、どうぞ。</p>
委員	<p>一応教えてください。最初の秩父地域の水道事業という横長の資料で27ページの有収率と、31ページの統合前の水道施設の健全度という表を見比べてみると、例えば秩父市と小鹿野町の老朽度を見ると、そんなに大差はないんですけども有収率の関係では大分差がある。同じように横瀬町、小鹿野町、皆野・長瀬の老朽度を見てみますと、小鹿野町は大分差があるんですけども有収率はそんなに動いていないということは、必ずしもリンクしていないということでしょうか。何か違う面の影響を受けているのかわかるか。それをちょっと知りたいんですけども。</p>
会長	<p>はい、いかがでしょうか。</p>
事務局	<p>過去の有収率については、私どもも統合した後のものを引き取っていますので、どのような形で有収率を出してきてこのような数字が出ているのかは把握しきれっておりません。ですが、年々小鹿野町の方が下がってきているのは事実です。あと横瀬、皆野・長瀬についてもやはり年々有収率が下がってきております。なので老朽度は大分、まだ新しい管が多いんですけども、大分落ちてきて</p>

<p>会長</p>	<p>いるというのは現実であると思います。ただ、その辺リンクがどのような形でリンクされているかまでは、申し訳ないんですが、詳しいところまでは私共もまだ分かり切っていないところもございますのでまた調べていきたいと思います。</p> <p>はい、なかなかまだちょっとデータが不足しているということもあろうかと思えます。その他いかがでしょうか。</p> <p>それでは続けて「その他」という所もありますので「その他」について事務局からお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>それでは、第3回、次回の審議会の施設見学につきましてお知らせをさせていただきます。次回4月26日金曜日に施設見学を予定させていただいております。圏域内の施設見学を回る予定です。第1回の審議会を開催しました消防本部に9時半に集合していただくということでお願いします。そちらからジャンボタクシーに乗っていただきまして施設を見学していただくこととなります。予定としましては午後3時くらいに解散できればと考えております。勝手に大変恐縮なんですけれども、昼食につきましてはこちらの方でお店を予約させていただきました。当日お昼台としましてお一人様千円を徴収させていただければと思います。あと、浄水場を回っていただくんですけど、大変足場の悪い場所もありますので服装ですとか靴を動きやすい形でお越しいただければと思います。また、詳細につきましては後日通知をさせていただきますのでよろしくをお願いします。以上でございます。</p>
<p>会長</p>	<p>はい、只今事務局から次回は施設見学とし、4月26日に行きたいという説明がございました。皆さんお忙しいこととは存じますが、よろしく願いいたします。</p> <p>なお、第4回の会議は、5月に開催の予定ですので、事務局と調整でき次第、お知らせしたいと存じます。</p> <p>議事については、以上となりますけれども、委員の皆さまからこれまでの件含めてで構いませんので何かございませんでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>1点よろしいですか。</p>
<p>会長</p>	<p>はい、よろしくをお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>噂話なのかもしれないんですが、ちょっと聞いておきたいなど</p>

	<p>思って、1点あるんですが、秩父市の旧市街に水道管の太いのが2本走っていて、老朽化がかなりひどくて、ちょっとした地震で、よく東北大震災の時にもったなというような話もちょっと聞いたんですけれども、旧市内に古い老朽化した大きい管というものがまだ走っているんですか。</p>
会長	<p>いかがでしょうか。</p>
事務局	<p>まだ実際にですね。廃止できない管が、先ほど言ったAルートBルートなんですけれども、その整備ができると太い管の廃止もできますので、現在も残っているところもございます。</p>
委員	<p>残っているところもあると。</p>
事務局	<p>はい。</p>
委員	<p>新しいルートになるとそっちになるわけですね。</p>
事務局	<p>そうですね。別のところから…</p>
委員	<p>そうすると残っているところというのは直さないという。</p>
事務局	<p>残っているところは結局廃止にできる管路ですので。</p>
委員	<p>じゃあその間はその管を使うということなんですね。どのくらいな距離があるんですか。</p>
事務局	<p>ちょっと今手元に資料がありませんので、また次回の時に。</p>
委員	<p>結局その管が、ちょっと大きい地震か何かが起きると秩父市民はもう水が飲めなくなるという噂をしてる人がいたんでどうなったのかなとちょっと聞きたかったんですけど。</p>
事務局	<p>都会で言っている大口径という管は秩父市にはありませんので、一番大きくても350mmくらいの管ですかね、ちょっと調べてみます。次回の時にどのくらいあるか報告させていただきます。</p>
会長	<p>はい、ありがとうございます。その他いかがでしょうか。 それでは、以上をもちまして、本日の議事を終了させていただきます。</p>

事務局	<p>きます。委員の皆様ご協力感謝申し上げます。ありがとうございました。</p> <p>ありがとうございました。以上で本日の審議会の会議は終わりなんですけれども、前回会議の方に出られなかったものですから、水道局長出ておりますので一言ご挨拶の方申し上げます。</p>
局長	<p>改めまして皆さんこんにちは。本日は別の会議がございまして遅れましたことお詫びいたします。また前回第1回の際はインフルエンザにかかってしまいまして当日欠席させていただきました。誠に申し訳ございませんでした。私も昨年4月に水道局長を拝命いたしまして今日に至っております。委員の皆様方には重要な経営審議会、最終的には答申まで出していただくようになりますので、長い期間になりますが皆様よろしく申し上げます。以上でございます。</p>
事務局	<p>これをもちまして、第2回の審議会の方は終了とさせていただきます。長時間にわたりありがとうございました。</p>

会議の経過を記載してその相違ないことを証するためここに署名する

平成31年 4月26日

署名委員

町田 啓介

署名委員

澤井 荘司